

2021年度 発達支援つむぎ 新羽ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。

今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備・環境について	Q2	入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	3.67	保育園内の清掃や整理整頓を引き続き行ってまいります。
	Q3	職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.33	職員数が少ない中ではありますが、専門性をどのように活かしていくか検討しながら、職員間で連携してまいります。
	Q4	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.67	昼礼に参加すると休憩がとれないため、休憩をずらしてとるなどの対応をしております。
	Q5	ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		ルーム内環境について、必要なところから順次整備をすすめてまいります。
業務改善について	Q6	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.33	園会議でのグループワークで業務改善について話し合いながら、継続して各グループで進めてまいります。
	Q7	保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.67	利用者アンケートでは好意的なご意見を多数いただきました。今後は小さな不安や不明点などをしっかりと聞き取り、改善につなげてまいります。
	Q8	この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	3.67	事業所内で掲示し、保護者様に公開いたします。また法人HPでも2022年1月に公開予定をしております。
	Q9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.83	保育園が第三者評価の対象になっているため、保育園での結果を共有していただき、改善に繋げてまいります。また、内部監査を年に2回実施しており、法人のガイドラインに則った正しい運営を心掛けております。
	Q10	職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.67	研修は各自で受講しております。受講頻度の差があるため、全職員が研修に参加できるよう努めてまいります。
	Q11	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		保育園職員との意見の相違がある場合には、その都度話し合いながら、意見のすり合わせをして対応してまいります。
適切な支援の提供について	Q12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.50	お子さまの日々の様子をアセスメントし、職員間で共有してまいります。
	Q13	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.17	保護者様との面談でニーズや課題を明確にし、個別支援計画に反映させております。
	Q14	グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.17	お子さまの主体性を尊重し、お子さま発信で活動が広がるが多く、支援目標に沿った活動を行えるように環境を整えてまいります。
	Q15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.83	お子さまの興味関心に合わせて、少しずつ活動を広げていけるよう、毎回環境構成を変えて活動しております。
	Q16	プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.50	活動前には打ち合わせを行い、活動のねらいや内容を決めて取り組んでおります。
	Q17	支援終了後には、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.33	同じグループを担当した職員同士で振り返りを行い、全員に迅速に周知が必要な内容は終礼で報告しております。
	Q18	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.17	支援記録を毎回記入し、活動前には前回の活動記録を振り返り、改善につなげていくよう努めております。
	Q19	定期的モニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができているか。	3.33	更新の時期を含め定期的にモニタリングを行い、保護者様と今後の支援について、共有しております。次期支援計画の作成で次第、説明を行ってまいります。
	Q20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.33	併設園であることを活かし、保育園児と関わる機会を設けながら、日常生活の中で自立支援を行うように努めております。
	Q21	適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。		職員間で情報共有をこまめに行い、次の活動に活かしてまいります。
保護者との係連携について	Q22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.83	お子さまの様子を保護者様と共有し、成長を分かち合ったり課題について共通理解を深めるよう努めてまいります。
	Q23	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.83	月に1回ケース会議を行い、お子さまの様子を共有しています。月に2回つむぎ会議を行い、つむぎから情報発信をしております。
	Q24	児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	2.83	今後は他事業所への訪問などを積極的に行い、連携を図っていけるよう努めてまいります。
	Q25	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.17	今後は安心して移行できるよう情報共有を行っていけるよう努めてまいります。

保護者との関係機関について	Q26	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.00	専門機関との連携はできていないため、今後連携してまいります。
	Q27	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.67	今後は、地域の会議に参加し、積極的に連携をはかるよう努めてまいります。
	Q28	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	4.33	保育園と併設している施設のため、保育園児との交流は常に行っております。
	Q29	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.00	新型コロナウイルスの流行に伴い、地域交流を行っておりませんが、感染状況が落ち着き次第、地域との交流を積極的に行っております。
	Q30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	3.33	必要に応じてペアレント・トレーニングなどを行っております。
	Q31	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		保育園や関係機関、保護者様と情報共有を密に行いながら関係を築いていけるよう努めてまいります。
保護者やお子さまへの対応などについて	Q32	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.17	保護者様の安心につながるよう、丁寧に説明しております。
	Q33	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2.33	保護者様の悩みに寄り添い受けとめ、必要に応じて助言をしております。所属の園に見学に行くなど、情報共有を行っております。
	Q34	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	3.33	新型コロナウイルスの流行に伴い、保護者様に参加いただける行事の実施ができておりません。今後は、感染予防に努めながら、体験学習などを企画し、保護者様同士の交流の機会を作っていけるよう努めてまいります。
	Q35	お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.50	いただいたご意見をその日のうちに全職員で共有し、今後の対応について話し合いをしております。
	Q36	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	3.67	月に1回つむぎだよりとブログで活動報告をしております。
	Q37	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例：分かりやすい言葉かけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.17	簡潔に分かりやすく伝えることを心掛けております。また必要に応じて視覚的なツールを使用し、ご説明しております。
	Q38	個人情報の取扱に十分注意しているか。	3.83	パソコンは各個人のログインIDとパスワードにより管理しております。また個人記録ファイルは鍵付きの書庫で厳重に保管しており、今後も徹底してまいります。
	Q39	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.33	日々のお子さまの様子を共有しています。朝礼・終礼で全職員に周知し、情報の共有漏れがないよう記録しております。
	Q40	保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
	非常時の対応について	Q41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.83
Q42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.33	月に1回避難訓練を実施しております。
Q43		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.33	今後虐待防止研修を実施してまいります。
Q44		ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	3.50	ヒヤリハットを記入し、全職員で共有しております。
Q45		非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		月に1回訓練を行っているため、意識を高くもち非常時に備えております。
満足度について	Q46	利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.00	つむぎの利用がない日にも利用したがるお子さまも多く、楽しく通っていただいているとうれしく思っております。
	Q47	つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.33	職員間でお子さまの成長について話をする機会が多いため、日々実感しております。
	Q48	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		随時、保育園児の利用に関して保育園職員と方向性をすり合わせる必要があります。来年度に向けて話し合いを実施し、意見交換を行っております。

アンケート実施期間：2021年8月13日～9月5日
全回答数：6

発達支援つむぎ 新羽ルーム